

梅田中学校だより2

令和2年4月7日

校長 森井 康匡

梅の香り

新型コロナウイルス感染症に関して、 生徒・保護者の皆さんへのお願い

明日から4月21日まで、約2週間の臨時休校となります。3月から長い休みが続き、ようやく学校が再開するかと思っていたことと思いますが、残念なことに再びの休校になってしまいました。生徒の皆さん、保護者の皆様にとっては、とても辛く心配な状況だと思えます。

学校としては、昨日の始業式・入学式、そして本日の登校についてできるだけ、密集・密閉・密接の条件を避けるべく取り組んできました。休業中の登校日（4月13日と20日）につきましても、教室に密集を作らないよう時差登校を実施いたします。生徒の皆さん、保護者の皆様にご多大なご協力とご不便をおかけしていますが、今後も同様の考え方に基づき感染を防ぐ方策を進めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

つきましては、具体的なこととして次のことをお願いいたします。

- ①休校中は、不要不急の外出を控えるようお願いいたします。
- ②休校中は、友達と複数人で集まることも控えるようお願いいたします。
- ③登校日については、登校前に、検温及び風邪症状の確認をお願いいたします。発熱や風邪症状がある場合は、自宅休養をするようお願いいたします。
- ④登校前に確認できなかった生徒については、保健室での検温及び風邪症状の確認を行います。もし、発熱や風邪症状が確認された場合については、保護者にご連絡させていただいた上で下校させますので、自宅休養をお願いいたします。
- ⑤登校日には、マスク（ない場合は口を覆うようなもの）の着用をお願いいたします。
- ⑥登校日には、新クラスということもあり、気持ちも高まりますが、大声でしゃべったり、はしゃいだり、ボディタッチなどの密着をしないようお願いいたします。

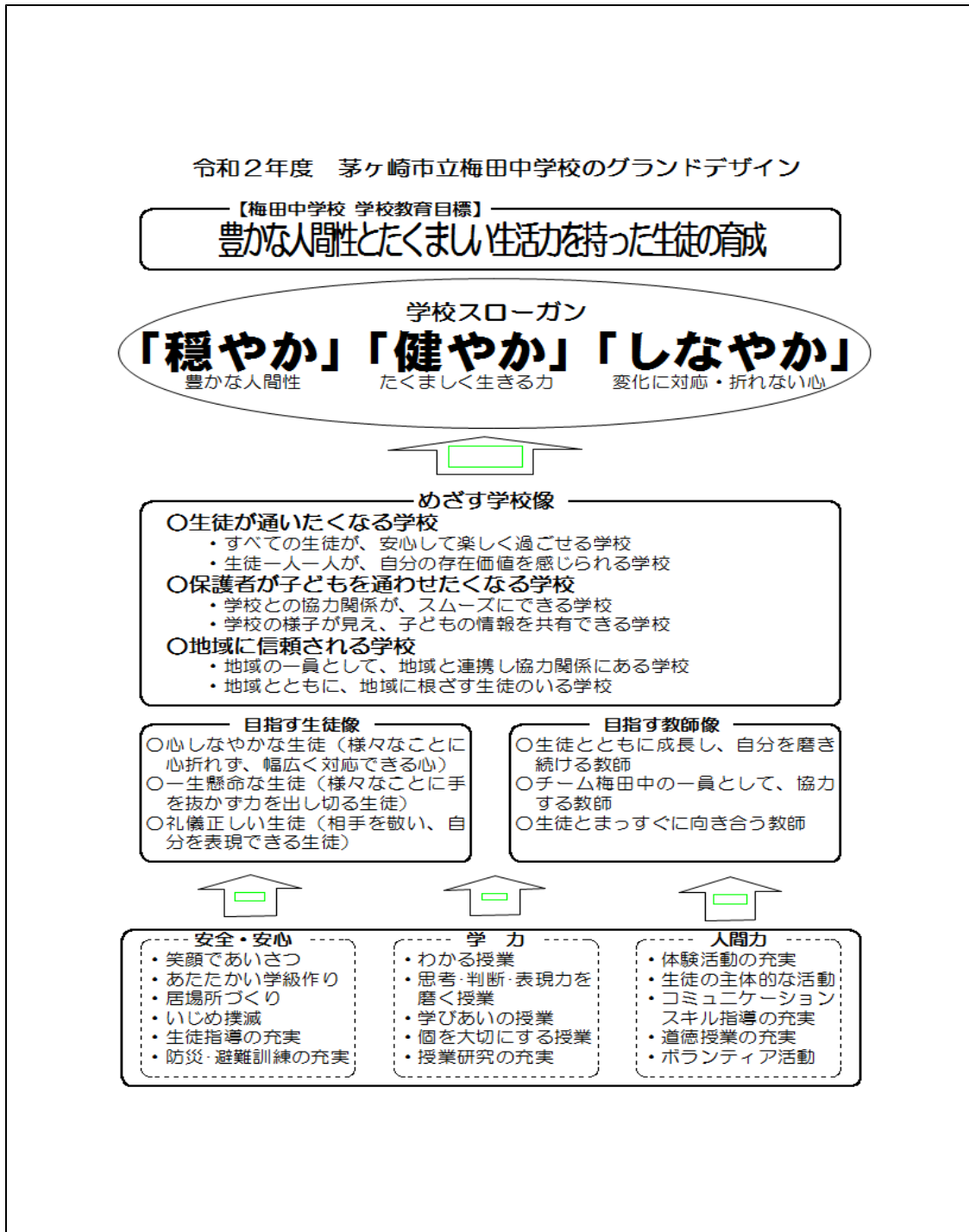
*学校は、密集と密着の状態になりやすい場ですので、多くの人の命にかかわる問題として、真剣に感染の拡大を防いでいくという意識をもって行動してください。

休校の機会をうまくプラスに変えていきましょう

この休校というマイナスをうまくプラスに考えた行動に変えて行きましょう。昨日の始業式で話した内容の一部です。もう一度受け止めてみてください。

プラスのアイデアを3つ紹介します。1つ目は我慢をする忍耐力を鍛えるためのトレーニング期間と考えること。2つ目は、自由になった時間の使い方を自分でデザインする力と自分をコントロールする力を鍛えること。3つ目は、勉強についてですが、自分自身で工夫して学習を進める力を身につけること。そんな力を身につけるチャンスにしてほしいと思います。ピンチはチャンスに変えられます。このコロナウィルスが収まった時に、そのような力が身につけているために、みんなでポジティブに取り組んでいきましょう。

令和2年度 梅田中学校が目指す学校について



梅田中学校では、今年度も「目指す学校像」の大きな柱として、「生徒が通いたくなる」・「保護者が通わせたい」・「地域から信頼される」を大きな目標といたしました。そのために、上の「グランドデザイン」記させていただいているよう、安全・安心、学力、人間力の向上を目指した様々な取り組みを具体的に行ってまいります。

気づいたことを、ぜひ学校にお伝えいただきながら、保護者や地域とともに、子どもたちを育てていきたいと思っております。

